

概要版

第2期  
那珂川町  
地域福祉推進  
プラン

那珂川町地域福祉計画  
那珂川町地域福祉活動計画

平成28年2月  
那珂川町  
那珂川町社会福祉協議会

# 地域福祉とは

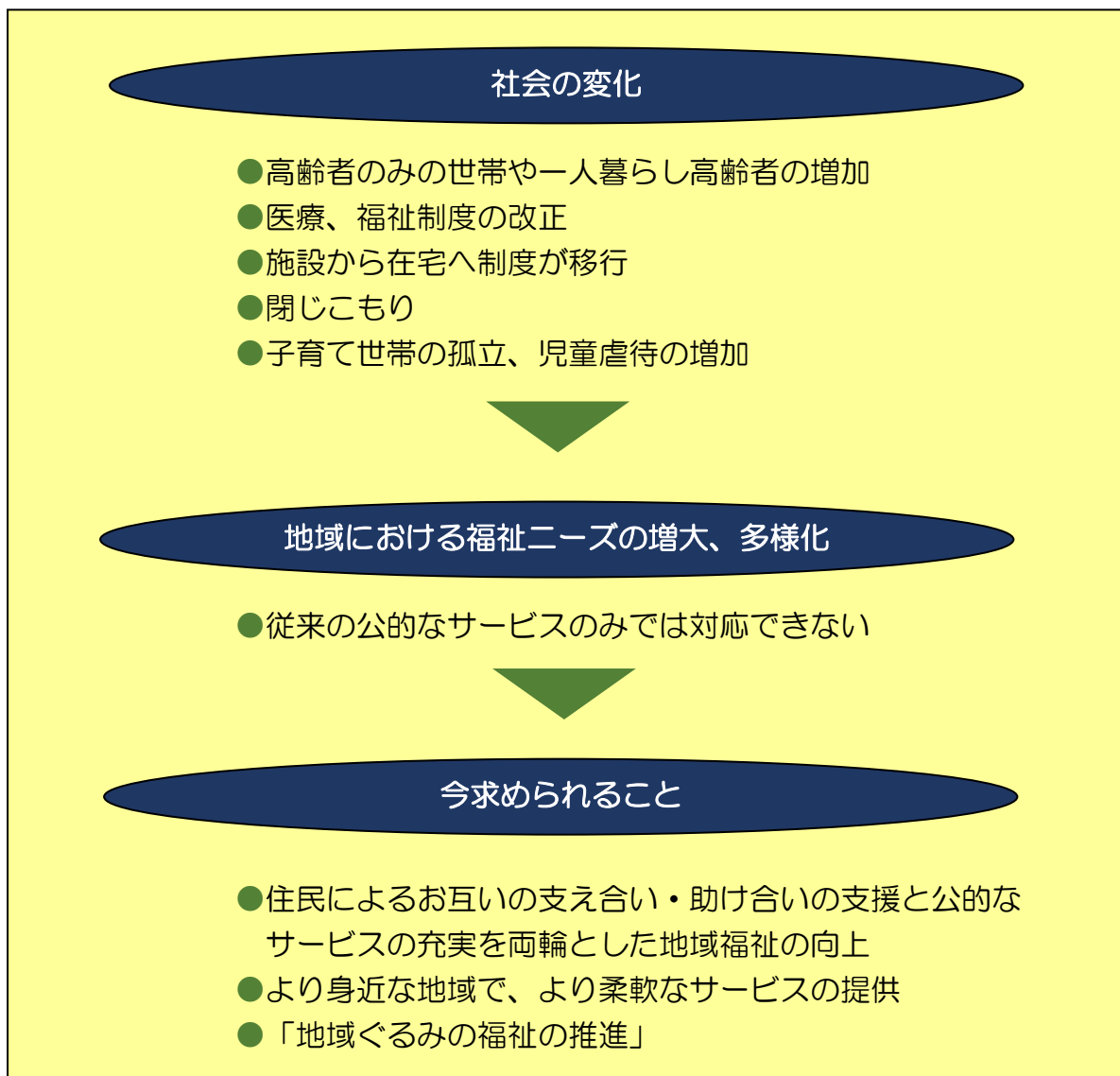
住民による自主的な活動や行政などの公的サービスを活用しながら、

「個人が人としての尊厳を持って家庭や地域の中で  
その人らしい自立した生活を送れるように支える」

ものです。


# 計画の内容は

少子高齢化が急速に進む中で、核家族化が進行し地域意識は希薄化し、家庭や地域で  
支え合う力が弱まりつつあります。



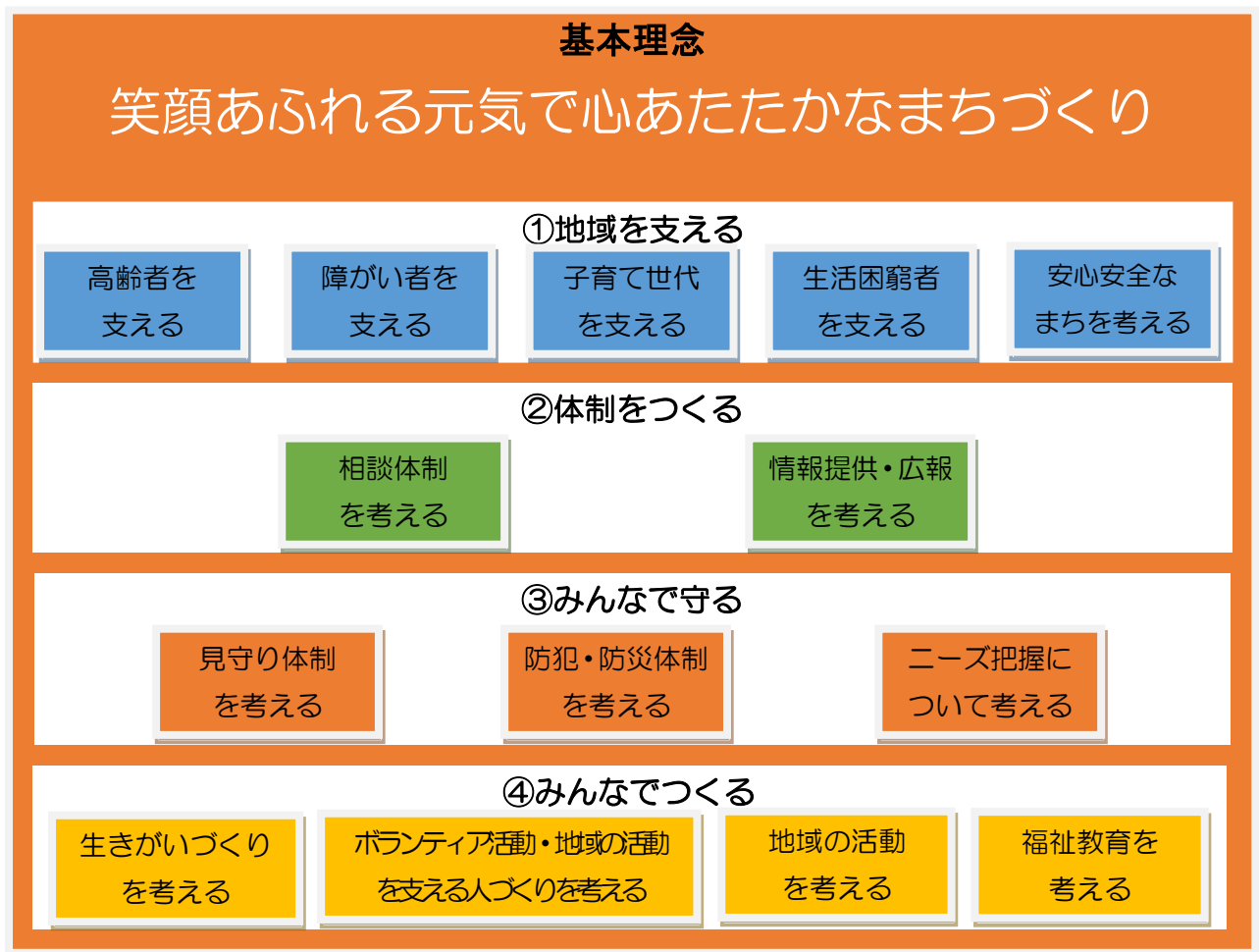
## 計画の期間は

本計画の計画期間は、平成28年度から平成32年度までの5か年計画とします。  
また、変化する社会情勢や関連する他の個別計画との整合を図るため、必要に応じて見直しを行うものとします。

平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
<b>地域福祉計画・地域福祉活動計画期間</b>				
				

## 基本理念と施策

基本理念を実現するために、4つの基本目標と14の施策を推進します。



# どんな事業をするの？

基本項目ごとに、事業を行い、地域福祉を推進していきます。（主な事業の抜粋）

## 基本目標① 地域の中で困っている人をしっかり支える計画

事業名	事業内容	目標	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
ひとり暮らしの高齢者支援事業	緊急通報装置貸与事業等のPR	PR活動の実施	実施	実施	実施	実施	実施
精神障がい者への支援	精神障がい者に対する偏見や誤解の解消	研修会の実施	検討	実施	実施	実施	実施
子育て支援	病児病後児保育の近隣町村連携	病児病後児保育の検討	検討	検討	検討	検討	検討
生活困窮者支援	生活困窮者の一時支援	生活福祉資金の実施	事業の周知	事業の周知	事業の周知	事業の周知	事業の周知
		善意銀行（食糧支援）の実施	実施	実施	実施	実施	実施
医療体制の整備	医療機関情報のPR	医療機関の情報提供	一覧表作成	見直し改定版の作成	見直し改定版の作成	見直し改定版の作成	見直し改定版の作成

## 基本目標② 地域の中で困っている時にすぐ相談できる体制づくりの計画

事業名	事業内容	目標	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
相談体制の充実	困ったとき相談できる体制の構築	相談体制の構築	職員研修実施	窓口の開設周知	窓口の開設周知	窓口の開設周知	窓口の開設周知
相談体制の整備	相談窓口のPR	相談機関の一覧表作成	内容の協議	配布	改訂版作成・配布	改訂版作成・配布	改訂版作成・配布
広報活動	広報なかがわ、ケーブルテレビでの広報	わかりやすい広報誌づくり	情報の募集掲載	情報の募集掲載	情報の募集掲載	情報の募集掲載	情報の募集掲載
		福祉サービスの情報提供	サービス等の情報提供	サービス等の情報提供	サービス等の情報提供	サービス等の情報提供	サービス等の情報提供
ふくし総合マップの作成	情報を取りまとめマップを作成	マップ作り	情報収集	作成周知	更新	更新	更新

### 基本目標③ 地域の中でみんなの暮らしをみんなで守る計画

事業名	事業内容	目標	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見守り活動	高齢者、障がい者、子どもが安心して暮らせる地域づくりの推進	認知症サポーターの養成	協議	実施	実施	実施	実施
		見守りネットワーク事業の充実	周知	推進	推進	推進	推進
		地域見守り隊の組織化	協議	実施(3地区)	実施	実施	実施(5地区)
乳酸菌飲料宅配による見守り事業	独居高齢者に乳酸菌飲料を宅配し見守りする	対象年齢の拡充	予算確保(80歳以上)	75歳以上に拡充	75歳以上に拡充	75歳以上に拡充	75歳以上に拡充
防災対策の推進	町全体での防災訓練実施の検討	防災訓練の実施	検討	検討	検討	検討	実施
	地域が取り組む活動について関係機関と協議	避難行動支援計画の運用	実施	実施	実施	実施	必要に応じ修正
課題(ニーズ)の把握	アンケートを定期的に行なえないか検討	アンケートの実施	広報委員会で検討	広報委員会で検討	広報委員会で検討	広報委員会で検討	アンケートの実施
		懇談会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政区、民生委員、ボランティア等との意見交換を行う</li> <li>・ボランティア、福祉団体、学校との懇談会を定期的に行う</li> </ul>				

### 基本目標④ みんなでいきいき生活できる地域づくりの計画

事業名	事業内容	目標	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
公共施設の有効活用	公共施設の有効活用と地域への開放	施設の開放施設の貸出	実施	実施	実施	実施	実施
小地域ふれあい・いきいきサロン事業	身近な地域での生きがいつくり	開催地区の増	8地区	8地区	8地区	8地区	10地区
	買い物ツアーのニーズ調査及び試行	ニーズ調査	ニーズに応じ試行	ニーズに応じ試行	ニーズに応じ試行	ニーズに応じ試行	ニーズに応じ試行
ボランティア活動の推進	小・中学生へ養成講座開催	ボランティア教育の推進	協議	実施	実施	実施	実施
	ポイント制導入の検討	ポイント制の導入	検討	検討	検討	検討	実施
子ども会・育成会活動の活性化	現状の把握・改善策の検討	子ども会・育成会への支援	支援	支援	支援	支援	支援
生活環境の改善(マナー教育の充実)	低年齢からのモラル教育導入	幼稚園・保育園・小学校で導入	関係機関と協議	試行	試行	試行	全幼稚園・保育園・学校
	ペットの飼い主のマナー周知	飼い主へのマナー周知	内容の検討	広報	広報	広報	広報

# 進行管理について

## 町民と行政が協働して進めていく計画の普及・啓発活動と実践

「地域住民による相互の助け合い、支え合いのシステムづくりに向けて、計画を推進していきます。

地域・町民等と行政の役割分担のもとで、協働の取り組みを通して、「行政指導型の福祉の町」から、「パートナーシップ型の地域福祉のまち」へ、そして「顔の見える地域社会」の実現を目指します。

### ●計画の普及・啓発活動

地域福祉計画の推進に向けた方向性や具体的な取り組みを示す本計画を公表し、主旨を理解してもらうとともに、地域福祉の取り組みへの機運の高まりを促進します。

具体的な公表方法としては、本計画を策定した旨を広報誌に掲載し、計画書本編をホームページに掲載し、周知を図ります。

### ●協働による計画の推進

地域福祉活動の主役は地域に生活している町民自身です。住み慣れた地域で助け合える地域社会を実現するためには、行政だけの取り組みでは不十分であり、町民との協働が不可欠です。また、地域には多様な福祉ニーズが潜在しており、それらのニーズに対応していくためには、地域の中で活動するボランティア・NPO団体、関係機関・団体、福祉サービス事業所も地域福祉の重要な担い手となります。計画を推進していくにあたっては、地域福祉を担う主体が互いに連携を取り、それぞれの役割を果たしながら協働していくことが重要となります。

# 3つの 重点

### ●計画の進行管理

計画の進行管理については、PDCAサイクル、計画(Plan)をたて、それを実行(Do)し、実行の結果を評価(Check)して、さらに計画の見直し(Action)を行うという一連の流れを活用し、各施策の改善点を明らかにし、今後の施策の充実に生かします。

# 地域福祉の推進イメージ

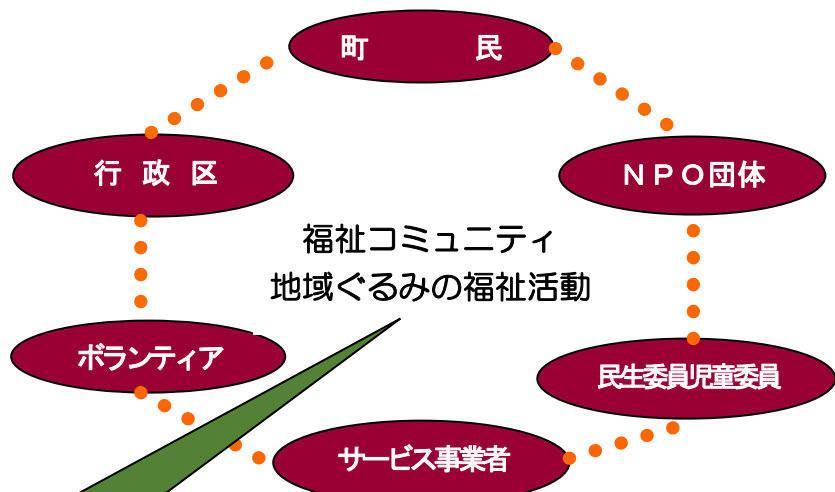
那珂川町地域福祉計画  
(那珂川町)

那珂川町地域福祉活動計画  
(那珂川町社会福祉協議会)

福祉コミュニティを基盤にした  
地域ぐるみの福祉活動の展開

実践者は地域住民

福祉コミュニティを順次立ち上げ、地域の中でどのように支え合いの取り組みを進めていくかを話し合う中で、様々な地域ぐるみの福祉活動が展開されていくことを促進します。



地域ぐるみの福祉活動

見守り、相談・家事援助、安否確認、高齢者サロン、地域の子育てサロン、世代間交流、災害支援、防犯活動

笑顔あふれる元気で心あたたかなまちづくり

# 地域の独創性 行動力への期待

本計画の策定に当たっては、「町民参画による計画づくり」を重視してきた結果、町民の皆様から様々なアイデアや提案を数多くいただきました。

これらのアイデア・提案は、計画内容に大きく反映されています。

したがって、本計画は那珂川町の方針を定める行政計画であると同時に、地域にとっても主体的な活動を進める上での指針という性格を持つものと言えます。

今後、計画の推進にあたっては、町民自らの主体的な地域福祉活動、独創性や行動力を発揮した先進的な取り組みにチャレンジしていただくことを期待するとともに、そのような地域の活動に対して、積極的に支援を行っていきます。

## お問い合わせ先

**那珂川町 健康福祉課**  
栃木県那須郡那珂川町馬頭 409 番地  
☎ 0287-92-1119

**那珂川町社会福祉協議会**  
栃木県那須郡那珂川町馬頭 560-1 番地  
馬頭総合福祉センター内  
☎ 0287-92-2226